

# 清園の風

第 9 号

令和 5 年 12 月 22 日  
発行責任 石川 晃生

3校連携スローガン「利他共生 ～ for you , with you ～ 」。

重点目標

授業改革

心の改革

接続改革

小・中接続「利他共生」を実現する学校を創る

## 学校生活アンケートより～本校が目ざすこと～

教頭 石川 晃生

10月下旬に今年度2回目の「学校生活アンケート」を行いました。その中にあるいじめに関するアンケートの結果を1回目の調査と比較した形で提示させていただきます。

今回、アンケートに出てきた結果をもとに、学校でそれぞれに聞き取りを実施し、解決に向けた取り組みを行っております。

設問	内容	1回目 (6月)	2回目 (10月)	比較
設問1	嫌な思いをしたことがありますか。			
	ア ある	7 5.6%	5 4.1%	2 -1.5%
	イ ない	118 94.4%	118 95.9%	0 1.5%
※設問1でアと答えた場合	設問2 どんなことをされましたか(複数回答可)。	1回目 (6月)	2回目 (10月)	比較
	ア 冷やかしやからかい、悪口をいわれる	3 2.4%	5 4.1%	2 1.7%
	イ 仲間はずれや無視をされる	3 2.4%	1 0.8%	2 -1.6%
	ウ 軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたたかれたりする	0 0.0%	1 0.8%	1 0.8%
	エ ひどくぶつかられたり、たたかれたり、蹴られたりする	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%
	オ お金や持ち物をかくされたり、いたずらされたりする	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	カ 恥ずかしいことや危険なことをされたり、させられたりする	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	キ メールや無料通話アプリで悪口を書かれたり仲間はずれにされる	0 0.0%	1 0.8%	1 0.8%
	ク その他	2 1.6%	1 0.8%	1 -0.8%
	設問3 今も嫌な思いをしていますか。	1回目 (6月)	2回目 (10月)	比較
ア している	5 4.0%	3 2.4%	2 -1.6%	
イ していない	2 1.6%	2 1.6%	0 0.0%	
設問4	嫌な思いをしたら、誰に相談しますか。(複数回答可)	1回目 (6月)	2回目 (10月)	比較
	ア 学校の先生	31 24.8%	48 39.0%	17 14.2%
	イ スクールカウンセラー	2 1.6%	1 0.8%	1 -0.8%
	ウ 友人	59 47.2%	77 62.6%	18 15.4%
	エ 父や母	49 39.2%	58 47.2%	9 8.0%
	オ 兄弟姉妹	27 21.6%	25 20.3%	2 -1.3%
	カ 電話相談	2 1.6%	1 0.8%	1 -0.8%
	キ メールやSNSの相談窓口	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%
	ク 誰にも相談しない	26 20.8%	30 24.4%	4 3.6%
	ケ その他	2 1.6%	0 0.0%	2 -1.6%
設問5	友人が嫌な思いをしているのを見たり聞いたりしたことがありますか	1回目 (6月)	2回目 (10月)	比較
	ア ある	5 4.0%	2 1.6%	3 -2.4%
	イ ない	120 96.0%	121 98.4%	1 2.4%
設問6	「相談電話紹介カード」を知っていますか。	1回目 (6月)	2回目 (10月)	比較
	ア 知っている	125 100.0%	121 98.4%	4 -1.6%
	イ 知らない	0 0.0%	2 1.6%	2 1.6%
設問7	「いじめ」はどんな理由があっても許されないと考えますか。	1回目 (6月)	2回目 (10月)	比較
	ア そう思う	110 88.0%	107 87.0%	3 -1.0%
	イ そう思わない	6 4.8%	7 5.7%	1 0.9%
	ウ よくわからない	9 7.2%	9 7.3%	0 0.1%

それとは別に、今回のアンケートを分析しました。数字だけ比較すると設問1の「嫌な思いをしたことがある」や設問3「今も嫌な思いをしている」、設問5「友人が嫌な思いをしてい

るのを見たり聞いたりしたことがある」という回答は減少していることが分かりました。決して、よい傾向にあると捉えることはできるかもしれませんが、アンケートで出てきていない部分が可能性としてあるということも想定したいと考えています。それらの根拠として、設問4の「嫌な思いをしたら、誰に相談しますか」において、「誰にも相談しない」と答えた生徒が増加しており24.4%となっております。つまり、全校生徒の約4人に1人が、嫌な思いをしたとしても抱え込んだままにするということになります。嫌な思いを自分で抱え込んだままにし、解決できない状況が続いているのだとすれば、このアンケートには、問題は表れることのないまま解決もせずに問題だけが大きくなってしまいう危険性も考えられます。いわゆる『いじめ』見逃し』の状態です。

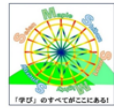
社会生活を続けている中で、嫌な思いをすることはまれなことではないのかもしれませんが、本校としては、『いじめ』見逃しゼロ』を目ざしております。嫌な思いをする状況をつくらぬ人間関係づくりの構築ができる取り組みを、ピア・サポート等を通して行っていくことはもちろんのこと、嫌な思いをしたときに、あるいは見たときにしっかりと誰かに言える環境(雰囲気)を醸成していきたいと思っております。そういった意味では、相談相手として「先生」や「友人」、「父や母」が大きく増えていることは、とても良い傾向にあるとおさえております。また、本日から道教委のホームページにある「おなやみポスト」を「ブックマーク登録」してもらいました。学校で直接言いにくいことなどを生徒個人のiPadですぐに入力・送信できるようにできるような体制を整えております。

今回は、教頭が学校を代表して分析しました。国の基本方針において、いじめの防止について、「より多くの大人が子どもの悩みや相談を受け止めることができるようにするため、学校と家庭、地域が組織的に連携・協働する体制を構築する」ことの重要性が指摘されています。今後もさまざまな部分でご協力願うことがあると思っております。我々大人が一枚岩となった時には、いじめは「すぐに解決するんだぞ!」ということ子どもたちに本気で伝えていきたいと考えております。引き続き、よろしく願い申し上げます。



# 利他共生

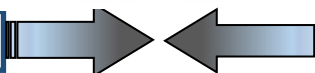
3校統一  
~ for you, with you ~



清園中のCSが拡大する  
「よい地域」には、「よい学校」があり、  
「よい学校」をつくることで、  
「よい地域」が形成される  
を合言葉に！！清園中CSを小中接続に  
よって、さらに拡大進化させます！



## ★本物に触れ、知り、体得する★



## ★「充実」の今年から「飛躍」の来年へ★



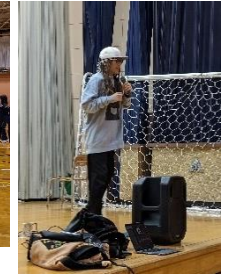
先月から今月にかけて、体育科の時間に柔道とダンス、国語科の時間に書道の専門の先生が入り本格的な授業が行われました。本校では数年前からこのような



岩見沢消防署 齊藤裕  
紀様 型や技などを  
学びました。



ソウルウエイブ 櫻井啓  
輔様(左)と岩瀬智弘様  
(右) ダンスの楽しさ  
を学びました。



取り組みが続けられており、子どもたちは専門の方々が見せる一つ一つの動きを間近で学ぶことができるため、毎年評判の良い取り組みとなっております。



書道講師 栗田公彦様  
正しい文字の書き方  
を学びました。



講師の先生方から学んだことを自分のスキルとするべく、生徒一人一人真剣になって取り組む姿が印象的でした。

令和5年が終わろうとしております。新型コロナウイルスの5類へ移行したことにより、子どもたちが作る体育大会や学校祭はもちろんのこと、各学年の「総合的な学習の時間」での体験的な活動や小中接続した活動など、より充実した内容で取り組むことができました。また、本校では10月より学年担任制を行っております。担任が一人ではなく、学年に関わる全ての教員が担任となることで、子どもたちや保護者の皆様方が多くの教員と人間関係を築くことができます。その結果、相談できる教員が増え、安心感が高まるのではないかと想定のもと進めております。



導入後、2カ月ほど経過いたしました。いかがでしょうか。ご意見等ございましたら、遠慮なく職員へお申し付けいただくと助かります。令和6年は子どもたちも、保護者の皆様も、地域も、教職員も今年よりもさらに飛躍できるような年になっていくことを願って止みません。よいお年をお迎えください。

1(月)学校閉庁日(～3日)	25(木)スキー1A、PTA 四役会議、スクールホラー
15(月)冬季休業終了	26(金)スキー1B、職員会議、 <b>停</b>
18(木)スキー2A、 <b>停</b>	31(水)スキー2B
19(金)スキー2B、英語検定、 <b>停</b>	<b>停</b> = 諸活動停止日

1月

冬季休業中の電話連絡およびご来校は8:10～16:40にお願いします。  
学校閉庁日:12月29日(金)～1月3日(水) 職員は不在となります。  
緊急時は tetoru またはこちらの学校代表メールアドレスへ→seien@edu.hamanasu.com  
確認次第こちらから連絡させていただく場合がございます。